

若浜の子ども



令和2年2月7日 第8号

古里の山鳥海山



2月4日(火)に前田製管相談役の前田直己さんをお迎えして、6年生を対象に鳥海山の魅力についてのお話を聞く会を開催しました。前田さんからは、鳥海山のいろいろな写真をもとに、ふるさとを愛する心や多面的なものの見方の大切さを子どもたちに伝えていただきました。

講話終了後、子どもたちからの質問や感想がたくさん出て、講師の前田さんも喜んでいらっしゃいました。



今までは酒田は、スカイツリーなどの観光名所もないただの田舎だと思っていました。だけど鳥海山からの景色や雪の写真を見ていくうちに田舎にしかないすばらしい景色や山形でしか体験できないことがあるのを知りました。山形県がもっともっと好きになりました。

ぼくは、前田さんの出前授業を聞いていろいろなことを知りました。鳥海山のいろいろな姿を見ることができて良かったです。特に酒田でもオーロラが見られたことはびっくりしました。この授業で酒田市がもっと好きになりました。



酒田に住んでいるのに、鳥海山のすばらしい景色のことやナウマン象の化石が酒田にあることなど、知らないことがたくさんあるんだなとわかって、面白かったです。



普段僕らが知らない鳥海山を教えていただきありがとうございます。僕は、影鳥海だとか、緑閃光がとてもきれいだなと思いました。





2/11 (火) 午後 5:10~6:00

(子ども病院編)

2/11 (火) 午後 10:50~11:30

(依存症治療病院編)

ゲーム障害も取り上げられています

2月11日(火) 久しぶりにNHKの「病院ラジオ」が放送されます。(テレビ番組なのになぜ「ラジオ」なのかは、番組を見ればおわかりになります。) NHKの番組宣伝ではありませんが、ぜひご家庭でも見ていただきたいと思い、ここで紹介させていただきます。

この番組では病気に立ち向かう患者本人のたくましさと支える家族のあたたかさがテーマになっています。これは若浜小学校で掲げる、「いのちの教育」に通じるものです。この点から、10月のいのちの日には、「病院ラジオ」の国立がん研究センター中央病院編を使いながら、子どもたちに、精いっぱい生きることの尊さを伝えました。

今回紹介する2月11日の午後5時10分からの番組では、東京都世田谷区にある病院で難病に立ち向かう子どもたちを、午後10時50分からの番組では神奈川県横須賀市にある久里浜医療センターで依存症に立ち向かう方とその家族を取材しています。



特に依存症については、今話題のゲーム障害の患者さんの話も聞かれるようです。中高生におけるネット依存は推定93万人と言われており、その90%がゲーム障害によるものとされています。(久里浜医療センター調べ、2016-2017年) 今回の学校便りの後述の記事にあるように、県の条例にする動きがあるほどの深刻な問題です。この番組がその未然防止についても考えるきっかけになるものと思います。

<番組の概要(NHKのホームページより)>

サンドウィッチマン(漫才コンビ)が病院に出向き、2日間限定の出張ラジオ局を開設。患者やその家族を招き、普段、病気と向き合うなかで、なかなか言えない本音を聞き出していく。病気になって気づいた人生の喜びや悲しみ、本人には直接言いにくい日ごろの感謝の気持ち、そして愛の告白…。その思いを、リクエストした曲にのせて、届けていく。ラジオを通じてさまざまな思いが交錯し、見る人の心が揺さぶられる、新しい形のドキュメンタリー。

<池江璃花子さんも勇気づけられた番組>

白血病と闘っている競泳女子の池江璃花子さんも、ツイッターで次のようにつぶやいています。

NHKの#病院ラジオ を見ると病気と戦ってる人たちが沢山いて、みんな強い意志を持って治療に取り組んでいて、とても勇気を貰いました。辛いことも沢山あるけど、皆さん少しずつ良くなっていくことを願います。わたしもがんばろ。

— 池江 璃花子 (@rikakoikee) September 16, 2019



ゲーム規制条例？！

香川県議会で異例の条例案が提案されました。以下の四角内の文章は、「ITmediaNEWS 1/30」から引用したものです。

香川県議会は1月20日、子どものネット・ゲーム利用を制限する「ネット・ゲーム依存症対策条例案」について検討会を開き、修正案の内容を公開した。23日から県民を対象にパブリックコメントを集め、2月の定例議会での成立を目指す。

同条例案は、子どものネット・ゲーム依存を防ぐため、県や学校、保護者、ゲーム事業者などの責務を明確化する目的で検討が進んでいる。中には「子どものゲームのプレイ時間を平日は60分、休日は90分までに制限する」「スマートフォンの使用時間を中学生以下は午後9時、高校生は午後10時までに制限する」よう保護者に求める条文もあり、Twitter上で物議を醸している。



条例で規制するのは、やり過ぎという意見もあるようですが、条例を作らなければならないほど大きな問題になりつつあるということが、背景にあると思います。特にeスポーツのような、ゲームでのスポーツが出てくると、ゲームに打ち込むことに追い風が吹いてきます。実際のスポーツならば、疲れるので連続何時間もというのは難しいと思いますが、ゲームならばどうでしょう。実際のスポーツよりもずっと長くできるでしょう。

ゲームの時間制限は、スポーツのやり過ぎによる障害を起こさないようにする予防策と同じととらえ、成長期におけるゲームの制限は条例に頼ることなく、考えていきたいものです。

エアコン工事すすんでいます

「のど元過ぎれば熱さ忘れる」の言葉の熱さは、お茶などの飲み物ですが、昨年夏の猛暑の思い出はいかがでしょうか。今、若浜小学校では3月下旬完了の見込みでエアコン設置工事が進められています。

工事期間中、工事場所の教室は使えないので、図工室や研修室に1週間引っ越しして学習しています。子どもたちは、進級したような新鮮な感じで、楽しんでいるようです。

私は、設置完了した教室の天井を眺めながら腕を組み、不謹慎とは思いつつも、令和2年夏の猛暑をちょっと期待しています。



音楽発表の動画を子どもが編集しました

5年生の音楽発表のビデオを、情報発信委員会の子どもたちが編集しました。細かな点で教師の支援もありましたが、一番肝心のビデオのコマ割り（3台のカメラのデータの切り替え）は3名の6年生の子どもたちが、休み時間に交代しながら2日間で行いました。

今回のビデオは音楽系なので、曲のフレーズを意識して切り替えることが大切なのですが、なかなかうまくできていると思います。将来つきたい職業の中にYouTuberがランクインしていることから、動画編集に対する関心は若浜小学校の子どもたちも高く、休み時間返上の編集も楽しくやっていました。1月31日にホームページにアップして2月6日現在の閲覧回数は23回です。ぜひご覧下さい。

若っ子の活躍



空(曾良)に向かって一句事業酒田っ子俳壇

大賞 6年 守屋 美結

第52回酒田市小中学校書き初め展

特選 6年 成田 ほのか

2年 田村 彩音

1年 志田 芽咲

入選 6年 伊藤 聡美

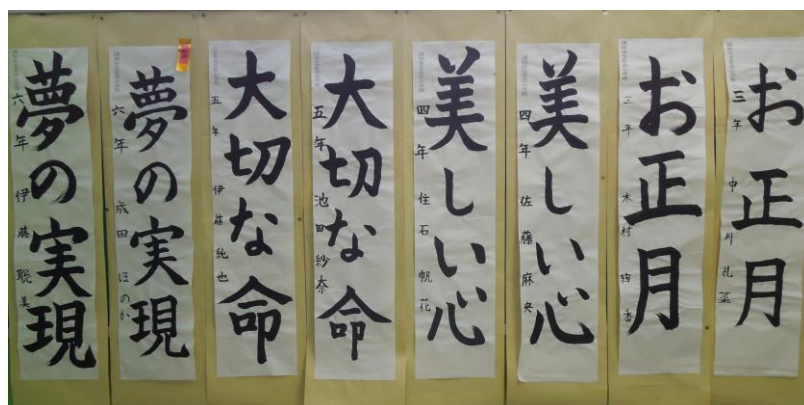
5年 池田 紗奈 伊藤 純也

4年 住石 帆花 佐藤 真央

3年 中川 礼菜 木村 絢香

2年 奥山 健瑠

1年 五十嵐 希



第46回JSCA新年フェスティバル水泳競技大会 2020

女子 100mバタフライ C区分 2位 6年 石橋 結夏

女子 50mバタフライ C区分 3位 6年 石橋 結夏

山形オープン卓球大会小学5・6年の部 6年 齋藤 綾奈

第47回卓球レクリエーション大会

カブ男子の部 1位 4年 高橋 希晏 2位 4年 川越 晴

カブ女子の部 2位 1年 高橋想空

親子の部 2位 6年 五十嵐 愛良